

咲くやこの花コレクション

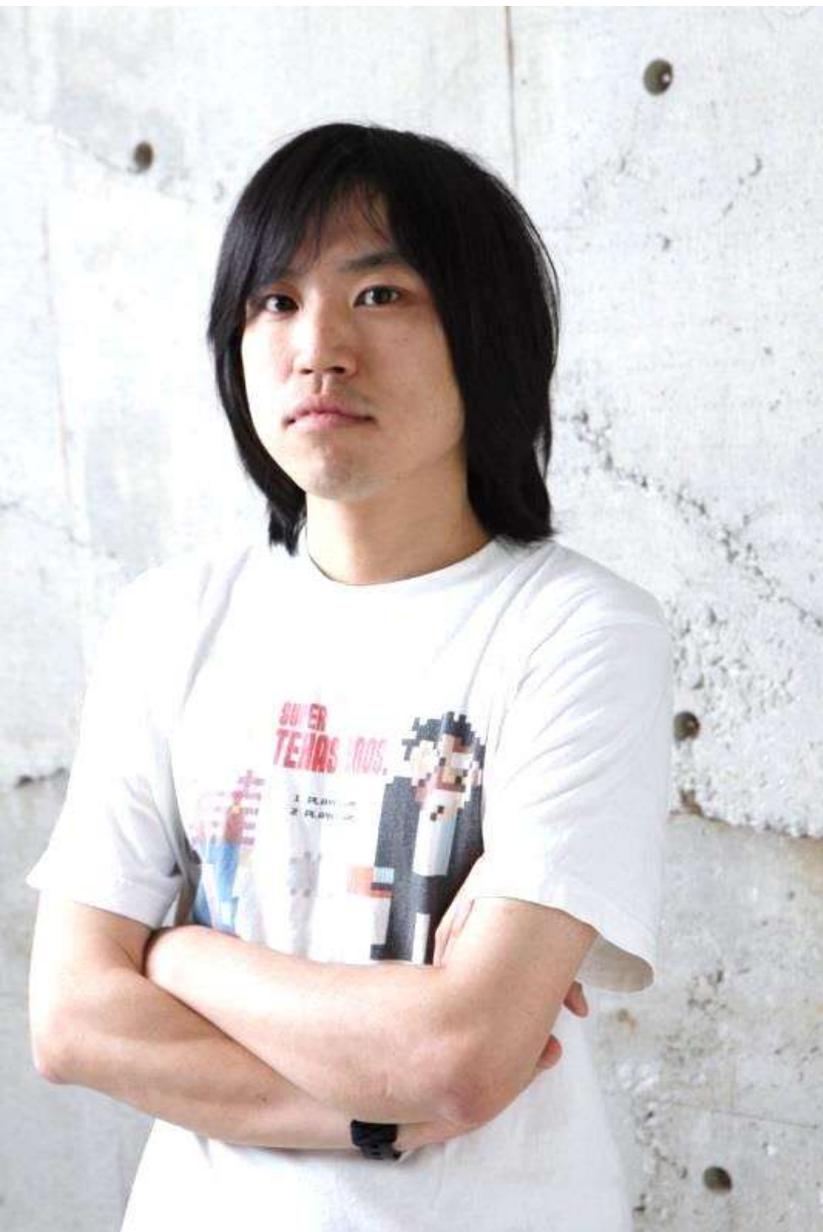
# 向井康介 講演会

— シナリオライターの仕事

平成30年 **11月24日** (土)

14時～15時30分 (開場13時30分)

大阪市立中央図書館5階大会議室  
定員300名(当日先着順) 入場無料



共催 大阪市立中央図書館/咲くやこの花受賞者等支援事業実行委員会

「マイ・バック・ページ」、「愚行録」など数々の映画作品で注目を集め、2017年咲くやこの花賞を受賞された向井康介さんをお招きします。

今秋公開される映画「ハード・コア」、長編小説『猫は笑ってくれない』(ポプラ社)のお話や、脚本を書き始めたきっかけ、どのように脚本を作られているか、脚本家ならではの映画の楽しみかたなどをうかがいます。

## 大阪市立中央図書館

〒550-0014 大阪市西区北堀江 4-3-2

(Osaka Metro 千日前線/長堀鶴見緑地線「西長堀」駅下車 7号出口すぐ)

お問い合わせ：利用サービス担当 **06-6539-3326**

 <https://www.oml.city.osaka.lg.jp>  @oml\_tweet

 <https://www.facebook.com/osaka.municipal.library/>



## 向井康介さん（脚本家）プロフィール

1977 年生まれ。徳島県出身。大阪芸術大学在学中に『鬼畜大宴会』（熊切和嘉監督）で照明/編集助手、『どんてん生活』（山下敦弘監督）で脚本/照明を担当。以降、山下監督と二人三脚で『ばかのハコ船』、『リアリズムの宿』、『リンダ リンダ リンダ』、『マイ・バック・ページ』、『もらとりあむタマ子』などの名作を世に送り出す。『俺たちに明日はないッス』、『色即ぜねれいしょん』、『ふがない僕は空を見た』、『ピースオブケイク』、『愚行録』、『ハード・コア』（今秋公開予定）等他多数。映画作品のほか、『深夜食堂』、『植木等とのぼせもん』等ドラマ作品などの脚本も手掛ける。

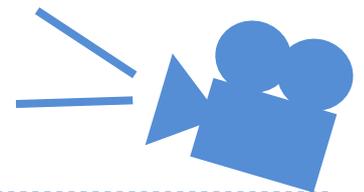
『あと一匙』（『文學界』68 巻 11 号 文藝春秋，2014-11）<当館書誌 ID：5113281389>や

『猫は笑ってくれない』（ポプラ社）<当館書誌 ID：0014554525>など小説も執筆されている。

2014 年 文化庁新進芸術家海外研修制度にて北京留学

2016 年 第 71 回毎日映画コンクール脚本賞受賞（『聖の青春』）

2017 年 咲くやこの花賞受賞（文芸その他部門[脚本]）



## 大阪市咲くやこの花賞・咲くやこの花コレクション

昭和 58 年度から将来の大阪文化を担うべき若手芸術家に大阪市が贈呈している「咲くやこの花賞」。「美術」「音楽」「演劇・舞踊」「大衆芸能」「文芸その他」の 5 部門におけるこれまでの受賞者は 175 組を数え、日本はもとより海外でも活躍されています。大阪の貴重な人的財産である「咲くやこの花賞」受賞者の魅力に触れていただくため、年に数回、発表の場として「咲くやこの花コレクション」を開催しています。

## 関連図書展示

### 「向井康介講演会関連図書展示」

平成 30（2018）年 10 月 19 日（金）から 12 月 5 日（水）まで 中央図書館地下 1 階レストラン横

向井康介さんの手掛けた脚本や映画の原作、脚本に関する本など、映画がますます好きになる資料を展示・貸出します。

## 講演会をもっと楽しむには…

商用データベースでは キーワードで新聞記事や雑誌記事を簡単に探すことができます！

※聞蔵Ⅱビジュアル、毎索、ヨミダス歴史館、magazineplus、OYA-bunko など

たとえば“向井康介”で検索すると、向井康介さんのシナリオやインタビュー記事がどの雑誌の何ページに掲載されているかすぐ見つかります。朝日新聞や毎日新聞などの新聞記事もパソコンからラクラク読めます。講演会をもっと楽しむために、商用データベースを使ってみませんか。利用申込不要。いつでも図書館内のパソコン「多機能 OMLIS（オムリス）」からご利用になれます。